



先日、岩手県盛岡市を訪れ、政治塾「新時代いわて」のシンポジウムに参加しました。「これからの首都と地方の関係について」というテーマで地元の議員とディスカッションし、東京の暮らしでは気づきにくい視点の意見交換ができてとても勉強になりました。

「二拠点居住の増加策」や「スマート農業」など興味深いトピックが多かったのですが、特に印象的だったのは、地方の人口減少が想像をこえて進んでいて、行政サービスの低下と各議員の危機感を切実に感じたことです。

江戸川区内の小学校の卒業式の生徒の少なさを見るにつけ、将来の人口減少は避けられないと感じていますが、人口も税収もいまの江戸川区はとても恵まれていて、だからこそいまできる施策をしっかりとやらなければならないと思いを強くしました。



政治塾「新時代いわて」のシンポジウムでは登壇者としてお話をさせていただきました。



蔵元の五代目 廣田英俊さんと女性杜氏の小野裕美さん。素晴らしい酒造りを応援しています！私もいつか「きもと」ラベルの日本酒を作りたいです♪

岩手県紫波町では、女性初の南部杜氏として有名な小野裕美さんがいらっしゃる、紫波酒造店の酒蔵を見せていただきました。



こちらでは「**廣喜(ひろき)**」「**紫宙(しそら)**」の二種類の酒造りをされていますが、面白いことに岩手では廣喜が、東京では紫宙が好まれているそうです。私はフルーティでフレッシュな味わいの「紫宙」を推してます！区内の酒屋さんでも紫宙を買えるので、見つけた際はぜひ飲んでみてください！

お問い合わせ きもと麻由事務所

〒134-0091 江戸川区船堀4丁目15-11
TEL.03-6240-5850 FAX.03-6808-3121

ウェブサイト



エックス



フェイスブック



インスタグラム



公式LINE



げんきのもと 通信 2025 Vol.5

江戸川区議会議員 きもと麻由

会派名：超党会派えどがわ



江戸川区議会議員

きもと麻由

PROFILE プロフィール

札幌生まれ、みずがめ座のB型。北海道大麻高校を卒業後、アメリカの美術大学 Memphis College of Art に留学しグラフィックデザインを学ぶ。化粧品や香水のプロダクトデザイン、カタログや広告制作など、20年近くデザイナーとして活動。聴覚障がい者の母をもち、フリーランスとして長年活動する中で、政治が社会的に弱い立場におかれている人たちを支援する必要性を強く感じ、政治の道を志すことを決意。2023年4月の江戸川区議会議員選挙にて初当選。趣味はピアノと編み物。好きなものは柴犬と日本酒。

きもっちゃん
って呼んでね！



江戸川区議会レポート 内容

中

中サービス・中負担について

請

請負工事契約などの不適切な分割発注

ハ

ハラスメント相談窓口の設置

き

きもっちゃんのひとりごと



江戸川区議会のウェブサイト
では、きもと麻由の映像を
ご視聴いただけます！

きもっちゃんと考えよう！江戸川区の **いま** と **これから**

中サービス・中負担について

みなさんは昨年8月に区民全員を対象にしたアンケートがあったことをご存じでしょうか。2100年に向けて区の人口が今後減少するのに合わせて、区の歳入も減るため、行政サービスの見直しが必要という観点から「高サービス・高負担」「中サービス・中負担」「低サービス・低負担」の3つの中から選ぶというものでした。

結果は回答者の約8割が「中サービス・中負担」を選択したため、今後は行政サービスの水準を一部見直し（下げて）、区民の負担を一部増やすこととなります。区は、公共施設の使用料を段階的に上げたり、無料のがん検診などを一部自己負担にすることを検討するほか、イベントの補助金を見直すなどの方針を決めました。

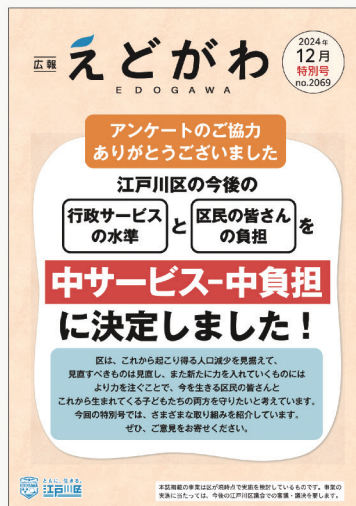
しかし、足元では昨年度の江戸川区の歳入は「過去最高※」でした。区の政策も拡充する一方で、予算が足りずに何かを削減するといった話は聞こえてきません。新庁舎は当初予算の1.5倍（約590億円）の建設費がかかると見込まれています。過去最高の収入があるのに、今から「中サービス・中負担」といって、サービスレベルを下げて、負担を増やすことを検討することが良いことなのでしょうか。

今年、来年の話と10年後、50年後の話は分けて考えなくてはなりません。区は今年に入ってからことあるごとに、区民が「中サービス・中負担」を選んだとPRしていますが、いまからこの話をすることは区民へのミスリーディングにつながるし、負担を上げる前にやるべきことがもっとあるのではないかと考えています。

※江戸川区民からの税収が過去最高という意味ではありません。江戸川区は都区財政調整交付金や国庫支出金などへの依存比率が極めて高いため、健全財政と言っても実際には経済や景気の変動に影響されやすい状況です。



関連記事は
こちら▶▶▶



請

うけおいこうじけいやく ふてきせつ ぶんかつはっちゅう

請負工事契約などの不適切な分割発注

関連記事は
こちら▶▶▶



今年に入って、江戸川区が過去5年間に発注した工事8439件のうち、1123件が「不適切な」工事契約だったということがわかり、大きなニュースになりました。これは130万円以上の工事は競争入札が必要なのに、入札を避ける目的で130万円未満に分割して同一業者に発注していたもので、地方自治法などに違反する可能性が高い重大な事案です。

子供たちのため、区民のために急を要する工事であったために、分割発注をしてしまったということのようです。しかし、これが一般企業だったらどうでしょうか。顧客要求のためとはいえ、会社のルールを曲げて、相見積りを取らずに一部の業者に優先発注していたらどうでしょう。それも年間契約の10%以上もそうだったら？簡単に「子供のため、区民のため」で片付けられないのではないでしょうか。

区は、弁護士や専門家からなる第三者検証委員会を立ち上げて3月に第一回会議を行いました。しかし会議の一部は非公開、第二回委員会については完全非公開となり、議事の詳細は私たち区議会議員にも明らかになりません。これでこの不適切な工事契約について明らかになり、再発防止が図られるのでしょうか。

ハ

そうだんまどぐち せっち

ハラスメント相談窓口の設置

政策実現！

関連記事は
こちら▶▶▶



きもと麻由はいままでハラスメント対策について訴え続けてきましたが、ついに江戸川区でも4月からハラスメントの相談支援窓口が設置されました。

ハラスメント 相談支援窓口
03-5664-6559
(月曜～金曜 8時30分～17時)



また、区内の公的施設の掲示板にハラスメント防止のポスターが掲示されています。区内でハラスメントが少しでもなくなっていくことを期待しています。

みなさんのご支援で政策を実現できました！ありがとうございます。これからは、江戸川区議会の「ハラスメント根絶条例」の実現に向けて頑張っていきます。